

広報よもぎた

内容

- わが村の幼児教育①…保育所……………2～3
- 青少年健全育成シリーズ②（ふるさと…4～5
運動）・子ども会通信
- ぎょうせい・国民年金・税金・農政……6～7
- 二つの歴史を支えた校舎(旧中沢小学校)8～9
- 話題の広場・全校で田植えだぞ……………10～11
- 夏休みを安全に・思い出のアルバム……12～13
- 談話室・ヤングメッセージ……………14～15
- 戸籍の窓口・人権擁護……………16

NO.133



めざそう、交通事故のない村を！

……交通安全駅伝大会……

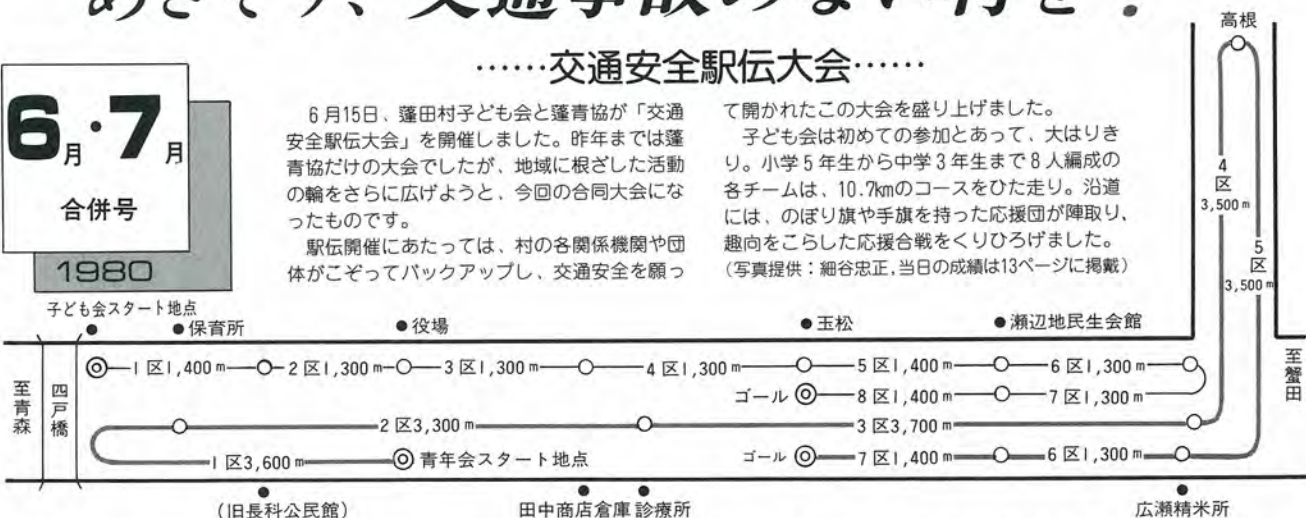
6月7日
合併号
1980

6月15日、蓬田村子ども会と蓬青協が「交通安全駅伝大会」を開催しました。昨年までは蓬青協だけの大会でしたが、地域に根ざした活動の輪をさらに広げようと、今回の合同大会になったものです。

駅伝開催にあたっては、村の各関係機関や団体がごぞってバックアップし、交通安全を願っ

て開かれたこの大会を盛り上げました。

子ども会は初めての参加とあって、大はりきり。小学5年生から中学3年生まで8人編成の各チームは、10.7kmのコースをひた走り。沿道には、のぼり旗や手旗を持った応援団が陣取り、趣向をこらした応援合戦をくりひろげました。(写真提供：細谷忠正, 当日の成績は13ページに掲載)





明るく・強く・のびのびと

わが村の幼児教育①：保育所

当村に保育所が開設されたのは、昭和四十一年四月です。そのころからわが村でも、出稼ぎや日雇として県内外に働き場所を求める人が多くなりました。

それに伴い、家庭で子どもを保育していた母親が、外に働きに出るといふ傾向も目立ちはじめ、どうしても保育に欠ける子どもが増え出しました。

むらとしては、幼児教育の重大さはもちろんのこと、社会変化に対応する施策として、保育所開設に踏みきったものです。

開設当初は、旧蓬田小学校の校舎を改築し、定員九〇人でスタート。たいへん好評で、入所希望者も増え年々、定員も広げられました。昭和四十四年には、現在地の旧中沢小学校に施設を移転しています。

蓬田保育所の一四二人のよい子たち。今が心の面でも体の面でも、最も大切な成長時期。

十五人の保母さんは、
『明るく、強く、のびのびした子ども』

『元氣よく、自分の意志表示ができる子ども』

を保育目標に、『毎日が奮闘！』といったところです。

●3歳未満児保育

基本的な生活習慣を

身につけます。

■ひよこ組…(男8人, 女10人)

■あひる組…(男5人, 女7人)

未満児(二歳児のこと)は、まだまだお母さん恋しいところ。保母さんは、お母さんのようにあたたかな保育を心がけています。

未満児には、次のことに重点をおいた保育をします。

- ① 基本的な生活習慣を身につけ、一人でできるようにする。
- ② いろいろな遊びや遊具を通して、運動機能の発達をはかる。
- ③ 保母が仲だちとなり、生活や遊びの中で、言葉の発達をうながす。
- ④ 生活や遊びの中で、楽しく、歌ったり踊ったりして、表現するよろこびを育てていく。

保育に欠ける状態とは……
(保育所に入所できる基準)

1. 母親が昼間、家庭の外で仕事をしている。
2. 家庭にいても、子どもと離れて家事以外の仕事がある。
3. 母親のいない家庭
4. 母親の出産等
5. 母親が長期にわたる病人の看護をしている。
6. 火災や風水害等、家庭に災害があったとき。



期間	保育目標	行事予定
第一期(4月～5月)	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい生活に早く慣れ、泣かずに登所できるように。 ●保育所のきまりを守る。 ●基本的な生活習慣を身につける。 ●新しい友だちをおぼえる ●交通安全の規則や、交通道德について指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●入所式 ●父母の会総会 ●おたんじょう会 ●小えんそく ●避難訓練 ●身体測定(毎月)
第二期(6月～9月)	<ul style="list-style-type: none"> ●個人中心から集団遊びへの発展をうながす。 ●よろこんで登所し、保育所の行事に参加し楽しむ。 ●自然の変化に多少目をむけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●おたんじょう会 ●バス遠足 ●保育参観 ●運動会 ●身体検査 ●避難訓練
第三期(10月～12月)	<ul style="list-style-type: none"> ●遊びの工夫をする。 ●運動遊びを十分し、体力増進をはかる ●リズム遊び、表現遊びを通して友だちや人の前で発表するよろこびを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●発表会 ●おたんじょう会 ●クリスマス会
第四期(1月～3月)	<ul style="list-style-type: none"> ●進級のよろこびを示す。 ●規律よい生活態度を養う。 ●落ち着いて静かに人の話を聞き、自分でも話す。 ●雪遊びを通し、冬の自然に目をむけさせる。 ●小さい子どもをいたわる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●お正月休み ●保育参観 ●おたんじょう会 ●お別れ会 ●終了式



●3歳児保育

ひとりだちへの 大きな転換期。

■きりん組…(男10人, 女10人)
 ■うさぎ組…(男4人, 女5人)
 ■ぞう組…(男9人, 女10人)

三歳児は、ひとりだちへの重要な時期。これまで何から何まで母親の手を借りていたのに、自分でやるのだと主張するようになります。体の発達とともに、ハシを使う、はさみを使うなど細か

い運動機能も伸び、言葉も豊かになります。人間の成長過程で、大きな転換期を迎える三歳児。その心と体の発達を上手に伸ばすために、三歳児保育は次のことを目標に掲げています。

- ①健康的な活動しやすい環境の中で、基本的な生活習慣の自立をはかる。
- ②遊びの中で、いろいろな体を動かす楽しさを体験させ、基本的な運動機能の発達をうながす。
- ③友だちや身近な人の話を親しみをもって聞き、自分のしたいこと、してほしいことを言葉で言えるようになる。

●4歳児保育

豊かな想像力を はぐくみます。

■ばら組…(男10人, 女14人)
 ■ゆり組…(男18人, 女14人)

想像力が豊かになり、「ごっこ遊び」のさかんな四歳児たち。

絵本は子どもを空想の世界へさそいこみます。見知らぬ世界の出来事にワクワクしたり、主人公に同情したり、自分と主人公を近づけて心を動かします。

- ①自分でできることに喜びをもたせ、健康生活に必要な習慣の自立をはかる。
- ②身近な運動用具を使用し、遊びの中で運動機能の発達

をうながす。

- ③友達とのつながりを広げ親しみを増し、集団としてのまとまりがでるようになさせる。
- ④言葉をかかわる機会を十分与え、聞くこと、話すことを豊かにする。童話や絵本を見たり聞いたりして、簡単な劇ごっこができるようにする。
- ⑤音楽に合わせて歌ったり、踊ったり、楽器でリズム表現するなど、十分楽しさを味わう。

朝、子どもたちが笑顔で登所できるように、お母さんはもちろん、家族みんなの協力をお願いします。

在学青年が、社会参加をめざして

「ふるさと運動」を

展開します。



事業計画の打合せをする高校生たち。

これまでの社会教育の中で青少年教育の対象となってきたのは、主に小・中学校の児童生徒。その次は青年団体であり、高校生は社会教育のワケ外に置かれてきたという現状がある。

しかし最近、あたたかい人間関係を基盤とした「地域づくり」に関心が高まり、次代を担う青少年の社会参加を望む声が強くなっている。

このような現状の中で、青少年がいろいろな学習活動を通して郷土を理解するとともに、地域社会の一員であるという、地域社会形成者意識（コミュニティ意識）を高めることを目的として昭和五十二年度からスタートしたのが、「青少年地域活動（ふるさと運動）促進事業」です。

蓬田村では今年度から、社会教育事業のひとつとして、村内に在住する高校一年生を対象に、この活動を展開します。

仲間づくりから

地域づくりへ

五月三十一日、この事業のリーダー格となりそうな高校生に各部落から二名ずつ集まってもらい、事業の内容や実施時期について会議を開きました。高校生のみなさんはたいへん乗り気で、仲間の輪を広げようといういろいろな案を練っています。

当村の高校生は全員、子ども会リーダーとしての経験をもっています。その経験をいかしながら、今、高校生としてもう一段高い視点からふるさとをみつめ、地域住民のひ

とりとして社会参加をめざしているのです。

この活動をすすめるには、親の理解、地域住民の理解、高校側の協力なしではうまくゆきません。

村の若々しいエネルギーの中に、郷土を思いやる心と、豊かな人間性が育つように、行政も地域社会もその機能をあげて、この活動のバックアップに努めたいものです。

◎この活動に参加を希望する高校一年生の方は、社会教育課までご連絡ください。

電話・二〇七六番

蓬田村青少年ふるさと運動事業計画

内 容	方 法	時 間
1 ●開級式 ●在学青年に期待する ●軽スポーツ	説 明 講 話 技	3
2 ●ふるさとへの奉仕 (公共の場の清掃奉仕) ●軽スポーツ	実 践 実 技	5
3 ●ふるさとをみつめて (村の歴史と史跡めぐり) ●軽スポーツ	講 話 と 見 学 実 技	5
4 ●子ども会活動への参加 (高校生リーダー研修会) 1泊2日	講 話 合 実 技	15
5 ●16ミリ映写機操作の実際 (2回)	講 実 実 技	10
6 ●体験発表 ●閉級式	発 表 話 合	2
備考	■開設主体：蓬田村教育委員会 ■開設期間：昭和55年5月～昭和56年1月 ■対 象：村内に在住する在学青年（高校生）	

瀬辺地子ども会



会長
船橋正芳

たのしい思い出 たくさんつくろう!!

去年までの瀬辺地子ども会
は、ねぶた運行やキャンプ大
会、クリスマス会、バス遠足
など、いろいろな行事があり
ました。それから、子ども会
野球大会、卓球大会には、み
んなで全力を出してがんばり
ました。

去年の子ども
会活動で、一番
思い出として心
に残っているの
は、ねぶた運行
です。

瀬辺地民生会
館前から出発し、
広瀬の幼稚園で
回して玉松海水
浴場まで。最後
は、出発点の民
生会館までねり
歩いて終わりに
なります。

それからは、
みんなで民生会
館に入り、おで
んを食べました。
今でもあの楽し
い日のことが目
につかぶようで
す。

……6月15日の交通安全駅伝大会では見事第2位……

ぼくたちの子ども会は、こ
れまでの良い点を利用し、ま
ずかった点は反省し、よりよ
い子ども会にしたいと考えて
います。それには、みんなが協
力しあい、個人の考えを積極
的に出しあえる話し合いの場
にしたいと思っています。

子ども会活動は中学二年生
が最上級のリーダーです。だ
から、副会長や世話人の人た
ちと一緒に相談したり、なに
かゲームなどをして、子ども
会員との交流の場を多くした
いと考えています。

子ども会活動には、積極的
に参加しましょう。

夏休みは、キャンプ、瀬辺
地子ども会ねぶた祭り、子ど
も会野球大会など。
冬休みは、瀬辺地子ども会
クリスマス会、子ども会対抗
卓球大会など。
瀬辺地子ども会は、小学一
年生から、子ども会に加入
できます。

ガンバレ

子ども会-2

瀬辺地子ども会世話人
越田久

私が瀬辺地子ども会の世話人
になったのは、長男が一年生に
なった年（今から五年前）で、
部落の子ども会総会が開かれた
ときでした。

そのとき、私は民生委員が必
ずしも子ども会世話人代表にな
らなくても、子ども会のために
積極的に協力する人であれば、
どなたでも代表者にできると思
いました。

その年は、卓球台が古くて子
どもたちが利用できない状態を
知り、部落に卓球台購入の要望
書を出したりしたものです。
五十二年には、子ども会
会則と、子ども会五つの目
標を定めました。それは、
一、「はい」という明るい
返事の元気な子
二、「あそぼう」とみんな
仲よっしゃ
三、「すみません」と反省
できる素直な子
四、「わたしがすすんでし
ます」「ありがとう」と心が
らい感謝の子

五つの目標めざして。

けれども、積極性がなく、目
標に向かって前進できない子が
多いため、五十五年は自分たち
でねぶたを製作し運行します。
このほか、スキー教室、クリ
スマス会、奉仕活動、運動会、老
人との交歓会を計画しています。
親たちも積極的に子ども会行事
に参加し、一年に一回でもいい
から、自分の子どもたちとも
に過こしてもらいたいと思いま
す。
最後に、子どもに必要な苦勞
をさせるのは、親の勇気ある愛
情である。

五十四年は、これまでの内容
を充実させていきました。
瀬辺地では、世話人会議を開
くと最低十五人以上の母親が出
席します。また、保育所の母親
も、子ども会主催のクリスマス
会等に喜んで来てくれます。
子ども会に子どもたちを加入
させてくださいと話す祖母、親。
こんな住民の声を大切にしたい
し、子どもたちの思い出となる
子ども会行事は他にないものと
思います。

五十三年には、キャンプ大会、
スキー教室、クリスマス会、ね
ぶた運行。青森市内から最高品
を手に入れたねぶた運行には、
瀬辺地住民も驚いたことでは
う。

○国民年金の保険料を納められない人は

保険料免除の申請を

国民年金は、毎年キチンと
かけておく方が年金も多くな
ります。ところが、暮らしむ
きからみて、保険料を納めたく
ても納められない人には、
保険料の納入がその年にかぎ
って免除されることになって
います。

届出のしかた

もし、あなたが生活扶助を
うけていたり、去年も免除だ
ったが、今年も納入がむずか
しいという場合、または、去
年納めることにしていたが、
納めきれなかったりした人は、
役場年金係で、手続きをして
ください。

保険料免除の損と得

国民年金では、保険料の免
除をうけた人にも年金は支給
されます。ところが、保険料
を納めた人にくらべて免除を
うけていた期間分の老齢年金
額は三分の一に減額されます
ので、どうしても、将来年金
をもらう場合に差が出てきま
す。

障害年金、母子年金等の支
給要件となる期間についても
免除された人より納めている
人が有利になります。
将来、より高い年金を受給
するためには、やはり納めて
いた方が得となります。

地方税と村税条例一部改正

地方税と村税条例の一部が改正になり
ました。個人の村・県民税の所得控除額
は、下の表のように引き上げになります。
これに伴い、個人の村・県民税の均等割
も改正されています。

▼村・県民税(個人)の所得控除額

区 分	改 正	改正前	
基 礎 控 除	22万円	21万円	
配 偶 者 控 除	22	21	
扶 養 控 除	22	20	
老人扶養控除	同居	26	21
	同居以外	23	21
障 害 者 控 除	普 通	21	19
	特 別	23	21
老年者・寡婦・勤労学生控除	21	19	
低所得者の非課税限度額	18	16	

▼村・県民税(個人)の均等割

区 分	改 正	改正前
村 民 税	1,000円	700円
県 民 税	500	300

8月の納税 村・県民税2期分…8月31日まで
納税貯蓄組合に加入している方は、組合を通じて
納めましょう。

新しい村づくり

農用地の有効利用と集団化をめざす 農林水産課

昭

和五十二年度から実施され
ている地域農政特別対策事
業は、わが国の農政に課せられ
ている農産物の安定供給と生産
性の高い農業経営の育成を図る
ことを目的としたものです。

近

年、農家と非農家の混住化
が進み、農業生産活動が制
約されてきています。農家にお
いても、農業の働き手が農業以
外の仕事へ働きに出て行き、所
有している農地を自ら耕作する
ことができないという現象が増
加しています。
このような現象を放置してお

新

しい村づくり運動は、農村
が今かかえている種々の問
題(とくに農地の有効利用と集
団化、農業の担い手育成、生活
環境の整備等)について、その
解決方法を検討、整備すること
から始まります。
この中で最も重要なことは、
農地の有効利用と集団化の問題
です。

従来、農地の流動化対策とし
て、農地法による所有権の移転、
貸借権で行われてきました。と
ころが、農家における農地の資
産的保有傾向や、貸したら戻ら
なくなるという不安感から、真
に農業に意欲を持って経営規模
拡大を望んでいる農家へ、農地
が動いていかないという問題が
出ています。

この対策として、昭和五十年
に農振法の一部改正があり
農用地利用増進事業が設けられ
ました。

この事業で行われる農用地の
貸し借りは、あらかじめ定めら
れた一定の期間で行われ、定め



○赤十字奉仕団分団を結成

世界の平和と人類の平和を願って、国際的活動を続ける赤十字。当村ではこのたび「赤十字奉仕団」の分団が誕生し、六月四日結団式を行いました。

村内の婦人たちが部落ごとに分団を結成し、さらに充実した組織で活動を展開することになったものです。

村の連合体としては、八戸ファミリーを団長に、七分団、総員八〇人の奉仕団です。



陰の力となり、人々に奉仕します。

地域のボランティアとして

赤十字奉仕団は、赤十字の人道・博愛の精神のもとに結成されたボランティア組織です。

志を同じくする人びとは、互いのわずかな時間、労力、技術を出しあい、奉仕団員としての誇りをもって、地域社会への奉仕活動をくりひろげます。

奉仕団の活動内容は、

- ①災害救護のための奉仕
- ②保健衛生のための奉仕
- ③社会福祉のための奉仕

の三つが主なもので、陰で支える力となって、明るい村づくりのために奉仕します。

分 団	分 団 長	団 員 数
中 沢 分 団	坂 本 ふみゑ	15人
長 科 分 団	藤 本 富 代	10
阿 弥 陀 川 分 団	八 戸 フ ミ	10
蓬 田 分 団	武 井 ま つ	9
瀬 辺 地 分 団	久 慈 ゆ きゑ	10
広 瀬 分 団	川 崎 ヤ サ	15
高 根 分 団	久 慈 ミ エ	11

られた期間が満了すれば、貸し借りの関係も終了します。貸し借りに当っては農地法第3条の許可がいらないこと、貸し出された農用地については小作地所有制限を適用しないなど、農地法の特例があります。

この事業の発足により、農業経営は借地農業へと変化してきています。昭和五十四年度には、なお一層の流動化をめざし「農用地高度利用促進事業」が設けられました。

これは、前述の「農用地利用増進事業」を中心に、未利用農地の掘り起こしを行い、貸し手となる農家には、踏み切り料として流動化奨励金を交付するものです。

この事業は、農地を耕作しない農家や、耕作規模を縮小しようとする農家が安心して農地を貸し出すことができるようになります。それに農地の貸し手と借り手を掘り起こし、村の農業を本気で担っていかうとする意欲ある農家の育成に結びついた、農地の流動化を促進しようとするものです。

農業委員会を中心とする流動化推進員が貸し手農家を見出し、借り手農家との、双方の意向をふまえ安心して貸し借りができるようになります。このためには、事業内容等の啓もう

普及と掘り起こし活動を実施しています。また、交付される流動化奨励金は、

- (一) 農用地利用増進事業
 - (二) 農地移動適正化あっせん事業
 - (三) 農地保有合理化促進事業
 - (四) 草地利用権の設定
 - (五) 特定利用権の設定
 - (六) 農協の農地信託事業
- など、貸借による権利の設定であります。
- 奨励金の額は、表のとおりです。

対象地	期 間	金額(10アール当り)
農 地	三～六年未満	一〇,〇〇〇円
	六年以上	二〇,〇〇〇円
採草放牧地、未墾地	三～六年未満	二,〇〇〇円
	六年以上	四,〇〇〇円
農地の期間借地	三～六年未満	五,〇〇〇円
	六年以上	一〇,〇〇〇円

以上のように、新しい村づくりは、人と土地を一体的にとらえ、時代に即応した生産体制と生活環境を自らの手で整備していくとともに、農地の流動化を通じて、農業の担い手を育成、確保するものです。



二つの歴史を支えた 旧中沢小学校校舎(現在蓬田保育所)

— 七月から解体の予定 —

● 沿革

- 明治十年八月
- 明治十年九月一日
- 明治二十二年
- 明治三十三年
- 大正二年
- 大正十五年九月一日
- 昭和十一年
- 昭和十三年
- 昭和十六年
- 昭和二十年
- 昭和二十一年十月
- 昭和二十二年四月

中沢・長科両村連合一学区を組織し、中沢村北端三二番地として、校舎を新築する。

学校創立の式典をあげ、中沢小学と称する。(単級)

生徒増加のため増築。(二学級)

一学級増やして三学級となる。高等科を併置して中沢尋常高等小学校と改称する。

校舎老朽化のため新築移転する。六月起工し、八月完成。これが現在の校舎となる。

学校創立五十周年記念式典を挙げる。
記念事業 記念運動場設置。紫幕一張、紅白幕二張、黒幕一張、

運動具

学校創立六十周年記念式典を挙げる。
校旗を制定する。
校舎の増改築を行う。

● 増築：体操場、教室二、湯飲み場
用具室、便所の一部

● 改築：旧体操場を児童昇降口と、裁縫室にする。
奉安殿を建築する。中沢国民学校と改称する。

初等科一学級を増設。
奉安殿を取り除く。

高等科一学級増設。
中沢小学校と改称する。

中沢小学校と改称する。



長い歴史と、地域住民の心に数多くの思い出を残した旧中沢小学校の校舎が、七月から解体の予定です。
旧蓬田小学校との学校統合後は、蓬田保育所として、昭和四十四年から利用してきました。ところが近年老朽化が著しく、新しい施設を建築することに決まりました。工事中は、幼稚園の一部を改造し、保育所を開設していきます。

の歴史を支えた大きな基礎石



昭和三十一年八月二十日

昭和三十一年五月一日

昭和四十年十月三十日

中沢小学校校歌

作詞 坂本 豊一
作曲 外崎 幹二



創立八十周年記念式典を挙行。記念事業として、同窓生の寄付金により放送器購入。

旧蓬田小学校との統合により、中沢小学校を廃止、蓬田小学校南校舎となる。
(当時六学級)
蓬田小学校新校舎(大字阿弥陀川)が完成。全校児童、職員移転する。

一 歴史は古き
浪の音
我 校 の
輝 け り
中 沢 校
朗 ら かに
し ろ し な り
中 沢 校

二 清く明かるく
強くやさしく
故 え の 庭 の
こ こ 外 の 浜
再 建 と
興 隆 と
小 国 民
中 沢 校
哀 の 松
運 動 場
松 み どり
中 沢 校

三 平和日本の
文化日本の
負うは吾等
こ こ 外 の 浜
四 前より並樹や
櫻の丘の
空は青いな
こ こ 外 の 浜
中 沢 校

昭和四十四年四月一日

昭和四十七年

昭和四十八年四月

昭和四十九年

昭和五十年十二月

昭和五十五年

昭和五十五年七月

蓬田保育所を、旧中沢小学校に施設移転する。

●室内、事務所、調理室を改造。幼稚園開設により、保育は四歳児までとなる。

定員を一二〇人に改める。定員を一五〇人に改める。

保育所開設十周年記念式典を行う。施設老朽化のため、解体新築することに決定。

旧中沢小学校、蓬田保育所として二つの歴史を築いた校舎。解体作業開始の予定。





コミュニティづくりは 八幡宮の境内で。

蓬田城址として、貴重な文化遺産でもある蓬田八幡宮。5月11日、蓬田部落では、桜の花もほころぶ境内で、花見会をひらきました。

部落の和は、部落民の心よりどころである八幡様の境内からスタートさせようという企画です。なんといっても、まずは一杯『飲みニティ！』



モ〜君、牧場でのんびり。

国有林野の有効活用をねらいとして、瀬辺地山国有林地内に造成が進んでいた畜産団地に、今年5月から牛の放牧が始まりました。広い牧場でモ〜君はのんびり。全工事が完了するのは来年の予定です。



全校で田植えだゾ!

5月21日、蓬田小学校では、水田4アールほどを実習田として借りうけ、全校生徒で田植えをしました。初めて田植えをする児童がほとんどで、トレパンも泥んこ。植えたのはモチ苗で、収穫後はモチつきをする予定です。



•ぼくたちの公園は 交通ルールを学べるよ。

当村には保育所から中学校まで合わせると、約900人の幼児、児童生徒がいます。この子どもたちが〈事故にあわないように、事故を起こさないように〉、交通ルールとマナーを学ぶ場として交通公園が完成しました。

中沢児童公園に隣接したこの公園には、踏切しゃ断機や踏切警報機、四つ角式信号機、押しボタン式信号機がとり

つけられ、本格的交通安全教育が実施できます。

5月30日、蓬田小学校ではさっそくこの公園で交通安全教室を開きました。道路を歩くときの注意点、横断する場合の左右の確認方法、安全な自転車の乗り方やマナーを習慣づけ、実践できるようにと子どもたちは真剣です。

このほかわが村では、小学校1年生に黄色安全帽を、自転車通学する中学1年生にはヘルメットを配布し、交通安全対策につとめています。

夏休みを安全に



水の犠牲者をなくそう

1. 夏休みを含む六〜八月の二か月間は、一年のうちでも水による犠牲者が最も多い時期です。昨年、亡くなったたり行方不明になった子どもは、全国で五〇七人を数えます。

同じ時期に交通事故で亡くなった子どもも二七六人にくらべると、ほぼ二倍の犠牲が出ているのです。

年齢別に見てみますと、犠牲者の半数が就学前の幼児です。このうち八割が用水堀や海、川、池などに「転落して」亡くなっています。

小学生の場合は、水泳中や魚をとって遊んでいる間に「深みにはまった」のが最も多いケースです。

中学生では、水泳中に「深みにはまった」り、「波にさらわれて」亡くなっています。

このような水の事故の約七割が、保護者（同伴者）がそばにいないときに起きています。

子どもを水の事故から守るため、とくに次の点に注意しましょう。

2.

花火は注意書きをよく読んで

花火は、子どもの楽しい遊びですが、取り扱いを誤ると、人身事故を起こしたり、火災の原因になります。十分注意しましょう。

昨年は、中国製のおもちゃの花火（魔術弾）による人身事故が、全国で数多く発生し、命を落とした小学生もいました。

安全な取り扱い方として「手に持たず、地面にまっすぐ立てて点火する……」とあるにもか

かわらず、手に持ったまま火をつけたため、噴射と同時にプラスチック棒が逆噴射して飛び出し、体に刺さったというものです。

そのほか、手に持って楽しむ花火でも、死者が出ています。線香花火の花火が子どものゆかたに燃え移ったのが原因です。バケツ一杯の水を用意していたら、大事には至らなかったことでしょう。火災予防の点からも、花火を楽しむときは、必ず水の用意をしたいものです。

人身事故といい、火災といい、取り扱いを間違えると、楽しい花火も「凶器」に一変し、夏の夜を台なしにします。

子どもたちが花火で遊ぶときは、使用上の注意をよく読んで聞かせ、正しい取り扱い方を教えますよう。

とくに幼児の花火遊びには、安全のために親が必ず立ち会うことにしましょう。

新しい農業委員を 紹介します。

蓬田村農業協同組合と、蓬田村農業共済組合の役員改選に伴い、次の2人が新しく農業委員に選任されました。



越田豊治 (広瀬)
(蓬田村農業共済組合より)



広田俊光 (長科)
(蓬田村農業協同組合より)



川崎善一(54)
[広瀬]



木村芳美(45)
[瀬辺地]



津島敬親(57)
[蓬田]



委員長
川嶋勝男(66)
[中沢]

むらの委員 紹介

蓬田村選挙 管理委員会



血液の知識

① 血液の量は……

普通成人 体重の6～8%
その内の失血なら大丈夫だが、 $\frac{1}{3}$ を失うと危険である。

② 血液の循環

心臓から血管を通って再び心臓まで、約23秒。

③ 血液はだれにでも輸血できるか

以前は異型輸血 (O→O、A、B、AB) をしていたが、現在は同型輸血 (O⇄O、B⇄B) しかない。それも輸血前に、交差試験を行い、本当に適した血液だけを輸血する。

④ Rh式血液型

これにはPho(+)とRho(-)がある。Rh型の発現率は、

白人……(+) 85% 、(-) 15%
黒人……(+) 92% 、(-) 8%
日本人……(+) 99.5% 、(-) 0.5%

日本人のRho(-)の発現率

A型…… 0.2% (1,000人に 2人)
B型…… 0.1% (1,000人に 1人)
O型…… 0.15% (1,000人に1.5人)
AB型…… 0.05% (1,000人に0.5人)

⑤ 血液の代用液はないのか

現代の科学の粋をもってしても、血液は造ることができません。この事実こそ「献血」……愛の血液助け合い運動の精神です。

最近、交通事故や輸血を必要とする手術の増加、同型適合輸血の実施に伴い、保存血液が不足しています。

Rh(-)の血液型も日本人にとっては、大変まれにみるものです。県内でも、Rh(-)友の会を結成し、互いに助け合っています。とくにRh(-)型の女性が出産するときは、相互扶助の精神を発揮します。

7月は愛の献血助け合い運動月間です。街頭献血にもご協力をお願いします。

⑥ 献血ありがとう

6月13日、役場前で実施した献血に、たくさんの方がおいでくださいました。当日の実績は86人です。愛の献血ありがとう。



昭和41年度蓬田保育所第1回修了記念写真
(昭42.3.25)

このあどけない顔をした子どもたちは、蓬田保育所が旧蓬田小学校を改造して開設された当時の第1回修了生です。

今年、この子たちは20歳になります。保育所開設当初から、村の子どもたちとともに過ごしてきた藤本富美子先生(旧姓岡田)は、この写真を取り出してなつかしうに子どもの名前を読みあげてくれました。(写真提供：藤本富美子)

思い出のアルバム

◎この次の検定日は、十一月十六日です。

◆八級

越田咲子・川崎憲二・
稲葉正明・吉田千弘・
高田 徹

◆七級

森 順治・角山桂一・
田中ひろみ・倉谷久美・
子・木野田秋子・浜田
由加子

◆六級

小松智実

◆五級

森 三奈子

◆四級

青木靖子

◆三級

森 千加子



●6月15日交通安全

駅伝大会総合成績

順位	子ども会の部
1	阿弥陀川子ども会 □ 39分05秒
2	瀬辺地子ども会 □ 39分09秒
3	蓬田子ども会 □ 40分21秒
4	中沢子ども会 □ 40分41秒
5	高根子ども会 □ 40分43秒
6	郷沢子ども会 □ 40分53秒
7	広瀬子ども会 □ 41分16秒
8	長科子ども会 □ 42分10秒

順位	青年会の部
1	蓬田青年会 □ 1時間19分43秒
2	青年会O.B □ 1時間20分14秒
3	瀬辺地青年会 □ 1時間22分18秒
4	中沢青年会・1 □ 1時間24分08秒
5	広瀬青年会 □ 1時間25分00秒
6	長科青年会 □ 1時間25分38秒
7	高根青年会 □ 1時間29分03秒
8	郷沢青年会 □ 1時間30分00秒
9	中沢青年会・2 □ 1時間30分55秒
10	阿弥陀川青年会 □ 1時間31分30秒

「ヤング」 メッセージ

No.13



○中 沢・26歳

坂 本 信 義

アフガニスタンへのソ連軍
事介入により、オリンピック
参加問題が話題となった。五
月にはJOC総会で、不参加
を正式決定した。真のスポー
ツの意義を考えると、政治
介入は矛盾したものだ。
いかなる理由にせよ、軍事
力をかさに他国を侵略し、国
民を脅かすことは許せないは

ずだ。だれでも生きる権利は
あるのだから。
思想と経済的な違いで、人
間と人間が殺しあうことは、
なんと残酷なことだろう。日
本がアフガニスタンの立場だ
つたらと考えると、背筋が凍
る思いがする。
政治的な背景をぬきにして、
オリンピック不参加決定は、

人間として生きるならば



拍手をもって賛同したい。ソ
連のマスコミは、アフガニス
タン侵攻について報道せず、
ソ連国民はほとんど知らない
そうである。
人間として生きる権利を主
張するならば、オリンピック
不参加決定は、反戦運動の一
環として大きな意義を持つと
思う。
現在、世界経済は石油で動
いている状態だ。その石油も、
地球上の埋蔵量は、おおよそ
把握されている。このままの
生産量でいけば、三〇年後に
はなくなると心配している。
石油産出国では生産調整を行
い、それに伴う石油の値上り
である。
石油をエネルギーとしてい
る企業体は、生産コストが合
わなくなる。当然、私たちの
生活も大打撃である。石油が
戦争に結びつくとは、何と危
険な時代だろう。
さて、戦争を防ぐためには
どうすればいいのか。人間と
して尊敬しあう心、思いやる
心、助け合う心、文化の尊重
を大切にしたいものだ。そん
な中で培ったことを、国際世
論に反映させる運動機関が必
要だと思う。

拍手をもって賛同したい。ソ
連のマスコミは、アフガニス
タン侵攻について報道せず、
ソ連国民はほとんど知らない
そうである。
人間として生きる権利を主
張するならば、オリンピック
不参加決定は、反戦運動の一
環として大きな意義を持つと
思う。
現在、世界経済は石油で動
いている状態だ。その石油も、
地球上の埋蔵量は、おおよそ
把握されている。このままの
生産量でいけば、三〇年後に
はなくなると心配している。
石油産出国では生産調整を行
い、それに伴う石油の値上り
である。
石油をエネルギーとしてい
る企業体は、生産コストが合
わなくなる。当然、私たちの
生活も大打撃である。石油が
戦争に結びつくとは、何と危
険な時代だろう。
さて、戦争を防ぐためには
どうすればいいのか。人間と
して尊敬しあう心、思いやる
心、助け合う心、文化の尊重
を大切にしたいものだ。そん
な中で培ったことを、国際世
論に反映させる運動機関が必
要だと思う。



朝野球チーム紹介①

ハヤブサ

迷選手ぞろいぞろいです。

結成以来二年目を迎える瀬辺地の若者を
中心とした、迷選手ぞろいのチームです。
チーム名の「ハヤブサ」は、もちろん鳥
のハヤブサにあやかっただけのものですが、現実
は、なかなか思うとおりになりません。成
績は七勝一〇敗三引き分けです。
それでも各自の仕事の合間に練習し、
「今度だば、勝つべし」。これが合い言葉の
フアイト満々チームです。

- 監督 越田 守
- 主将 山館啓悦
- 副員 ● 部員 越田希悦
- 小野 勝
- 青木 一義
- 小島 義晃
- 木村 先雄
- 木村 洋一
- 木村 誠逸
- 飯田 誠一郎
- 越田 正美
- 山館 止入
- 木村 正毅
- 木戸 厚夫
- 森 秀勝
- 越田 正志
- 田中 喜久男
- 木戸 鉄雄
- 秋田 弘
- 木村 文子

北辺のロマン漂う蓬田城

津軽の地にて繁栄していた安東一族も、やがて夕映えを迎える。

「一族の老人女童たちや寺院の尊像を船に便乗せしめ、蓬田より諸宝物を積み、小泊より一族の人々を乗せて、難なく渡島に脱却せしめたり。」

……(市浦村史)

安東一族は南部勢に追われるごとく、津軽から北海道にのがれていった。このような安東一族の後に、蓬田越前の守が居住した蓬田城は、どのような城だったのか。

落城してから、蓬田城は静かに眠るだけである。その沈黙を

破るかのように、去年八月、東京大学名誉教授三上次男氏が蓬田城を見学した。今年の五月には、京都平安博物館の岩本義雄氏と金沢大学助教授佐々木達夫氏が調査をしている。当村では坂本豊道氏が案内役を引き受けた。

調査に出かけた日は東風で寒かった。二人の先生は、案内される場所を注意深くメモし、写真をとっている。「蓬田城のように大きく深い堀は、関東にもみられない。浪岡城にも匹敵する大きさだ。」と北辺の蓬田城に感動していた。

先日、役場で蓬田城の面積を調べてもらった。蓬田城跡は、元の森林軌道の少し上までで、二〇畝あり、長兵衛流れの七畝と、周辺の堀を合わせれば三〇畝にもなる。

これほど大きい城跡を維持した豪族は、かなりの権力者に違いない。後潟の尻八館からは、大量の中国陶磁器が発見された。岩本氏らは、蓬田城と尻八館が一体の城であるという見方をしている。平時の居住地が蓬田城で、戦時の場合は尻八館にこもって戦いをするという考えであ

る。

蓬田城調査のために、中央からわざわざ歴史学者が来ることは今までになかった。八幡宮境内桜花記念誌には次のように述べてある。

「わが村が、立派な文化産業を育てる地理的好条件を備えていることを、歴史が証明し、祖先

がおしえている事実を覚えなければならぬ。同時にわれらは、現在城こそなけれ、鎮守八幡宮を中心に研究を重ね、この好条件を最大級に発揮し、昔の城下町であった繁盛ぶりに再び返すべき、責任を感じるものであります。」



(京都平安博物館 岩本 義雄氏…左より3番目) を囲んで
(金沢大学助教授 佐々木達夫氏…左より2番目)

「映画」

★如何にして明日よりパンの得るならむ 帰り行く父子
「自転車泥棒」

★戦いに愛の運命狂いける
雷鳴の夜
ゆれる「ひまわり」

★水島よ 帰還の戦友の声を
背に 紅玉の念ひ
「ビルマの竖琴」

★「浮雲」の 佛印の夢はか
なくて 雨の屋久島
ゆき子に紅さす

★よわき女 かばうは男
胸にしむ言葉は
「幸福の黄色いハンカチ」

★待望のギャバンの「望郷」
も「ザ・エンド」 充たされ
し思ひをば 誰に語る

◎みなさまのお便りや作品を
係までお寄せください。
役場総務課・広報係

戸籍の窓



(蓬田村の人口：4,531人)

4月・5月受付分

◎お誕生おめでとうございます

- 吉崎 貴宏 (治八・2男)
- 田中 美香 (一・長女)
- 越田久美子 (榮治・長女)
- 田中 真司 (清・2男)
- 松本 航 (康平・長男)
- 久慈あゆみ (義明・3女)
- 張間 香織 (芳雄・長女)
- 藤本 幸春 (日出丸・2男)
- 森 沙耶香 (秀勝・2女)
- 渡辺 友美 (鉄善・長女)
- 久慈絵梨子 (孝三・長女)
- 越田加奈美 (吉治・2女)
- 木村 明人 (明・長男)
- 細谷 大輔 (仁・2男)
- 佐藤 年宣 (信彦・長男)
- 青木 大介 (昭信・長男)
- 坂本 修通 (忠信・長男)
- 藤田 貴弘 (清貴・長男)

◎ご結婚おめでとうございます

- (越田 一正 (瀬辺地)
- (小倉眞由美 (今別町)
- (吉田 秀一 (青森市)
- (八幡真知子 (高根)
- (五十嵐 勲 (弘前市)
- (坂本まり子 (中沢)
- (坂本 信男 (中沢)
- (太田 郁子 (青森市)
- (井上 利治 (岩手県)
- (林崎 靖子 (高根)
- (相内 守 (今別)
- (田中千恵子 (広瀬)
- (佐々木国美 (黒石市)
- (木村 保子 (瀬辺地)
- (宮田 憲造 (蓬田)
- (山口 弘子 (青森市)
- (八戸 一男 (阿弥陀川)
- (前村 末子 (宮崎県)
- (中野 鉄 (瀬辺地)
- (竹谷 裕子 (青森市)
- (小向 正 (百石町)
- (高田 直子 (郷沢)
- (武井 仁 (蓮田)
- (二ッ森千恵子 (野辺地町)
- (一戸 敬 (青森市)
- (田中真紀子 (広瀬)



全国人権擁護委員連合会長賞

●清水 信造さん(蓬田)



仙台法務局長賞

●坂本 繁 男さん(中沢)

当村の二人の人権擁護委員が長年にわたる貢献を認められ、晴れの栄誉に輝きました。
清水信造さん(例)は昭和四十六年二月一日付、坂本繁男さん(例)は昭和四十八年四月一日付で、人権擁護委員の委嘱をうけています。以来、住民からもちこまれる幅広い問題に対し、良き相談相手となり、人権思想の普及に努めてきました。
この貢献により、清水さんは全国人権擁護委員連合会長から、坂本さんには仙台法務局長から、それぞれ表彰状が贈られたものです。
本村では木村金助さん(63)も委員に委嘱されています。人権問題や法律問題でお困りのときは、気軽にご相談ください。

人権思想の普及に貢献

蓬田村体育協会 新役員決まる。

昭和五十五年度蓬田村体育協会役員が次のとおりに決まりました。

- ▽会長 清水信造▽副会長 坂本洋一/二唐美代子▽理事長 藤本幸雄▽監事 横山修道/佐々木春道

◎重点目標◎

- ▼ スポーツ指導者の養成
- ▼ 各部の育成強化
- ▼ スポーツ少年団の育成
- ▼ スポーツクラブの育成

◎事業実施予定◎

- ▼ 村民野球大会 (7月6日)
- ▼ 郡野球・バレー予選 (7月13日)
- ▼ 村民体育大会 (7月27日)

あ と が き

近ごろの、若者による悲惨な交通事故増加は、異常といえるほどです。
わが村ではこの事態に対処しようとして、蓬青協と子ども会が、「交通安全駅伝大会」を開催しました。
今回の大会には、村関係機関、蟹田警察署、蓬田村交通安全協会、蓬田村体育協会、交通安全少年団、交通安全母の会が一九となつて参加し、「交通事故のない村、交通事故を起こさない村」をめざす大キャンペーンの展開となりました。
子ども会世話人のみなさんからは、この大会の企画段階から当日の運営まで、たくさんの方々の協力を得て無事成功できたことに、「心から感謝いたします。」というメッセージがとどきました。

◎お悔み申しあげます

- 柿崎 満 (40歳・広瀬)
- 小山 りさ (65歳・瀬辺地)
- 青木 豊 (19歳・阿弥陀川)
- 川内多兵エ (66歳・阿弥陀川)
- 山館 タマ (66歳・瀬辺地)
- 福井 晴朝 (36歳・郷沢)

- (藤田 定實 (中沢)
- (板橋 光子 (青森市)
- (越田 実篤 (瀬辺地)
- (奈良岡由起子 (弘前市)
- (川内 長成 (阿弥陀川)
- (倉内 美保 (青森市)
- (木村 博美 (広瀬)
- (新村 淳子 (鹿児島県)
- (森 秋弘 (阿弥陀川)
- (田口 恵子 (岐阜県)
- (鎌田 眞司 (青森市)
- (坂本 淑子 (中沢)